

令和6年度 第3回 学校運営協議会 会議録（要点記録）

1. 開催日時 2024年11月7日（木） 15時00分から16時30分
2. 開催場所 天竜中学校2階被服室
3. 出席委員 齋藤 誠、鈴木滋芳、鈴木景子、中村まゆみ、匂坂典男
（敬称略） 伊藤武司、伊藤太一（CSコーディネーター）
4. 欠席委員 米山英二、高橋靖博、
5. 学 校 野秋愛美（校長）、山城百孝（教頭）、鈴木美音子（主幹教諭）
増田直由（2年学年主任）、長谷川翔（生徒指導主事）
佐野正已（校務アシスタント/CSディレクター）
6. オブザーバー 西澤幸次郎（天竜協働センター長）
7. 傍聴者 なし
8. 会議録作成者 CSディレクター 佐野正已
9. 議長の選出

司会（山城教頭）より議長希望者を委員各位に募るも立候補はなかったが、齋藤委員から鈴木滋芳さん推薦の提案があり全委員了承でお願いすることとした。

10. 協議事項 (1) 職場体験 2年学年主任
(2) いじめアンケートの結果より 生徒指導主事
(3) 学校部活動の地域移行について 教頭
(4) 校則の見直しの状況について 生徒会長
その他 (1) 生徒のボランティア活動参加について
(2) さくら並木の保全活動（桜の植樹）
(3) 全国学力・学習状況調査の結果について
(4) 翔龍祭・華龍祭の保護者の連絡状況
連絡事項 (1) 学校運営協議会の自己評価について
(2) 今後の予定

11. 会議記録

委員総数9人のうち7人の出席があり、過半数に達していることから会議は成立とした。

協議事項

(1) 職場体験

○今回集まった事業所は81社でFはFaxで連絡があった事業所、☆印は自治会長から紹介のもの。今回は子供への課題としてAIでなくなる仕事とか、その業種の将来性について考える機会とさせたいと考えている。（増田2年学年主任）

→事業所について少し補足したい。65 鈴木晒整理（繊維加工の会社）はパリオリンピックの柔道着の晒（＝綿の白色化）加工を受け持った会社で、10月中旬に天中の要望に応える形で社長さん自らが講演してくれた。そのご縁で今回の職場体験も受け入れてくれるようになった。（野秋校長）

→前回の説明で漁業について触れたが、新居漁協とも連絡をとっている。今はシラス漁の時期なのでタイミングがあれば漁業体験もできると聞いている。（増田2年学年主任）

・AIで仕事がなくなる業種とかについて、生徒が事業所で直接聞くようなことがないように事前に充分指導してほしい。（鈴木滋委員）

(2) いじめアンケートの結果より

○今回は Web のアンケートでなく紙のアンケートで実施する。報告のあった中で問題となるものは迅速に対応していく。(長谷川生徒指導主事)

・「いじめ」アンケートⅡだけではなく「よい行い」についてのアンケートⅠ質問は良いと思った。(匂坂委員)

・アンケートⅡ「いじめ」については名前を書くようになっているが、名前を書くことについて子供側に抵抗はないか?(伊藤太委員)

→アンケートⅡについては注釈で名前を書かなくても構わないとしている。(野秋校長)

・いじめは人から人へと考えがちだが、環境になじめない子供たちもいるはずで、そうした子供たちは何等かのストレスを受けて不登校につながっているのではないか?企業で実施しているようなストレスチェックを実施することはできないのか?(伊藤太委員)

→有料であればやれると思うが。(野秋校長)

・協働センターは部活動に体育館を提供しているが、部活は上下関係もしっかりとれていて「いじめ」があるとは感じていない。(西澤センター長)

(3) 学校部活動の地域移行について

○添付の資料は天中として市に先駆けてまとめたもので、令和7年度に浜松市として方針を策定していくことになる。今後は事務局をつくり進めていきたい。(山城教頭)

→市の動きについてはこれまで都度説明してきたが、今の状況は課題を具体的に検討し始めている段階。その中で今までは学校主体で進めてきたが、今後は学校主体か地域主体かということではなく、学校と地域で一緒になって検討していけるように、市に支援を要望している。(野秋校長)

・地域への丸投げではなく先生方がやってきてくれたことをベースに地域を含めて運営してゆくようにしてほしい。(鈴木滋委員)

・徐々にではあるが地域に浸透しつつあるのではないか?今後に期待したい。(齋藤委員)

・今後の方針としてガイドラインが具体的に出来れば話は進むと思うが、運営について大枠が見えない。(伊藤太委員)

・体育振興会員として活動しているが、今後の方針が決まっていない。これから後の生徒の保護者が部活は終わってしまうというような認識で風評が広まってしまわないかと危惧している。(匂坂委員)

→学校のみで運営している土日の部活は今の1年生で終わり、それ以降の地域移行のあり方を具体的に検討している。(野秋校長)

・ワーキンググループの出発点、今は学校主体だがクラブチームの指導者等の意見も含め拡大しての意見集約を希望したい(伊藤太委員)

(4) 校則の見直しの状況

○靴・靴下の校則の見直しをしている。現在の校則では靴、靴下は白となっている。現在生徒会が主体となってこれらの内容を見直し中で手始めに全校生徒と先生へのアンケートを実施して添付資料のようにまとめた。(米澤生徒会長)

・ブランドについての指定はあるか?(鈴木景委員)

→指定はない。(米澤生徒会長)

・それでは価格を決めたほうが良いと思う。(鈴木景委員)

- ・靴の色は白が良いが49%と多いが、（鈴木景委員）
- 今までが白だったので生徒は白で良いとしている。（米沢生徒会長）
- ・最終的にはどうやって決めていくのか？（伊藤武委員）
- 来年初めには生徒会執行部で決めていきたい。（米沢生徒会長）

その他報告事項

（1）生徒のボランティア活動参加について

- 令和6年度のボランティアの参加状況を別表にまとめた。今年度は北島町の防災マルシェが最後になる。（山城教頭）

（2）桜並木の保全活動について

- 例年のように植樹を計画している。添付資料参照（山城教頭）

（3）全国学力・学習状況調査の結果について

- 1. 数学科は無回答が少なく平均正答率で全国、県、市を上回ったもしくは同程度の結果、国語科は全国、県、市を下回った。また2. 学びの視点に関することでは4項目のうち3項目で全国平均を上回ったが、自分の考えを発表する機会では全国平均を下回ったので各教科の授業や総合的な学習の時間、教育活動全般を通じてこれまで以上に自分の考えを伝える場面を意図的に設定していきたいと考えている。3-①「子供の姿」に関しては4項目のうち2項目で全国平均を上回った。3-② ICT 機器に関することでは1日当たりの使用率は3H以上で全国平均を上回ったが、ゲームに使っている時間が3H以上と2～3Hで全国平均より高い結果となった。3-③家庭における学習時間は平日。休日ともに30分～1Hとで県平均より高い（学習時間が少ない）結果となった。今後は生徒一人一人に毎日の時間の使い方について意識を変えていけるようにしたい。（鈴木美主幹教諭）

（4）翔龍祭・華龍祭の保護者の見学状況

- 翔龍祭と華龍祭の保護者の出席状況は添付資料の通りで、車での来校禁止やアクトでは有料駐車場のこともあったが、各学年ともおおむね多くの保護者に参観していただいた。来年の華龍祭は遠方のサーラ音楽ホールになるので見学状況は多少変動が有るかもしれない。（山城教頭）

連絡

（1）学校運営協議会の自己評価について

昨年同様学校運営協議会の自己評価についてご意見を賜りたい。今回分の用紙をつけたので第4回の運営協議会での提出をお願いする。

（2）今後の予定

次回の開催は 令和7年2月5日（水）15：00～16：30 とする。